

北海道スタディツアー2022

アイヌ民族の歴史と当事者研究から考える対話と共生のコミュニティづくり

募集要項

【主催】

大阪大学社会ソリューションイニシアティブ(SSI)

大阪大学大学院人間科学研究科附属未来共創センター（未来共生プログラム）

1. 日程

- 事前学習 2022年2月中旬に実施予定（日程は参加者が確定してから連絡します）
[オリエンテーション、アイヌの歴史と現状についての学習会、当事者研究について]
- 現地訪問 2022年2月25日（金）～3月1日（火） 4泊5日
★旅費は大学がすべて負担

日	内容
2月25日（金）	午前 伊丹空港発 — 新千歳空港着 →白老町に移動 <白老町泊>
2月26日（土）	【白老町】ウポポイ（民族共生象徴空間）の見学 他 →平取町に移動 <平取町泊>
2月27日（日）	【平取町】平取町ニ風谷アイヌ文化博物館の見学 萱野茂ニ風谷アイヌ資料館の見学 他 →浦河町に移動 <浦河町泊>
2月28日（月）	【浦河町】浦河べてるの家の見学 他 →札幌市に移動 <札幌市泊>
3月1日（火）	スタディツアーの振り返り@札幌市アイヌ文化交流センター 午後 新千歳空港発 — 伊丹空港着

*内容は変更される場合があります。ご了承ください。

*スタディツアー終了後、感想文を提出してください。

2. 内容

- ・アイヌコタン、アイヌ関連博物館を訪問し、先住民族としてのアイヌの権利や文化、現代社会における生活、日本におけるアイヌ政策（アイヌ文化の復興、民族共生象徴空間の整備等）等を学び、日本における多民族共生のあり方を考えます。
- ・べてるの家（精神障害をもつ当事者コミュニティ、地域活動拠点）で行われているミーティングや当事者研究における対話に参加し、多様な人々の関わり合いから、共生のためのコミュニティのあり方を考えます。

3. 募集対象・人数 人間科学研究科（未来共生プログラム）院生5人程度、全学部生5人程度

4. 募集期間 12月24日（金）～1月14日（金）

5. 応募条件

- ・全行程（事前学習を含む）に参加できる人を優先します。
- ・志望動機（A4 一枚以内：1000 字程度）を募集期間内に提出してください。
- ・応募にあたって指導教員の許可を得てください。
（人数制限があるため、応募多数の場合は選抜します。）

【問い合わせ・応募用紙提出先】

社会ソリューションイニシアティブ 今井貴代子 (imai@ssi.osaka-u.ac.jp) まで
応募用紙はメール又は社会ソリューションイニシアティブ企画調整室に提出してください。
（吹田キャンパス テクノアライアンス棟 B907 まで）

北海道スタディツアー2022 応募用紙

私は「北海道スタディツアー」を申し込みます。

名前 (学年・所属)	
連絡先	メールアドレスと携帯電話番号
志望動機	
指導教員による承認(署名又は押印)	上記の所属学生が「北海道スタディツアー2022」に参加することを許可します。 <p style="text-align: right;">印</p>